

○ ロシアのウクライナ侵略などにより食料安全保障上のリスクが高まる中、喫緊の課題である生産資材や食品原材料等の物価高騰に対応するため、先々を見据えた力強い対策を講じ、食料品等の危機に強い経済構造に転換していく。

1. 下水汚泥資源・堆肥等の利用拡大によるグリーン化の推進と肥料の国産化・安定供給

- 堆肥や下水汚泥資源等の肥料利用拡大を図るため、畜産農家、肥料メーカー、耕種農家等の連携や施設整備等への新たな支援策の創設。
- 土壌診断・堆肥の活用等による化学肥料の使用量低減や有機農業の拡大など地域ぐるみのモデル地区を創出するとともに、有機農産物の販路拡大・新規需要開拓等を支援。
- ・ **下水汚泥資源の肥料利用の推進**【国土交通省】30億円
（下水汚泥資源の流通経路の確保等に向けたマッチングや施設整備、PR等を支援）
- ・ **ペレット堆肥流通・下水汚泥資源等の肥料利用促進技術の開発・実証**【農林水産省】10億円※
（ペレット化した堆肥の広域流通や下水汚泥資源を原料とする肥料の製造効率化の実証等を支援） ※国土交通省と連携して対応
- ・ **国内肥料資源利用拡大対策**【農林水産省】100億円
（畜産農家、肥料メーカー、耕種農家等の連携による国内資源の利用拡大に向けた取組を支援）



家畜ふん堆肥 下水汚泥 ペレット堆肥 化学肥料との混合肥料

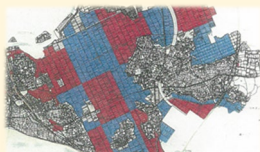
- ・ **みどりの食料システム戦略緊急対策**【農林水産省】30億円
（土壌診断による化学肥料の低減やスマート農業技術の活用などのグリーンな栽培体系への転換等の取組を支援）

等

2. 小麦・大豆・飼料作物の国産化の推進

- 小麦・大豆等の国内生産の拡大や安定供給のための施設整備支援、畑地化を強力に推進するとともに、耕畜連携による国産飼料生産への新たな支援策を創設。
- ・ **国産小麦・大豆供給力強化総合対策**【農林水産省】64億円
（産地と実需が連携した麦・大豆の安定供給に向けた生産性向上等を支援）
- ・ **畑地化促進事業**【農林水産省】250億円
（水田を畑地化した麦・大豆等の定着の支援等）
- ・ **産地生産基盤パワーアップ事業**【農林水産省】306億円の内数
（麦・大豆の増産に必要な施設整備の支援等）
- ・ **飼料自給率向上総合緊急対策**【農林水産省】120億円(所要額)
（耕畜連携の取組等による国産飼料の生産・利用拡大等を支援）
- ・ **米粉の利用拡大支援対策**【農林水産省】140億円
（米粉の商品開発、米粉製粉・製品製造能力強化等を支援）

等



作付けの畑地化推進



ラップサイレージ



施設整備・機械導入



青刈りとうもろこし

3. 食品ロス削減対策の強化と食品アクセスが困難な社会的弱者への対応の充実・強化

- 厳しい納品期限等の商慣習の見直しを要請し、食品ロス削減を強化。
- こども食堂等への食品の提供を行うフードバンクや、こども宅食に対する支援や共食の場の提供支援等を実施し、関係省庁と連携して生活困窮者への食品支援を行うとともに、フードバンクを通じてこども食堂等に政府備蓄米を無償交付し、支援を強化。

- ・ **食品ロス削減及びフードバンク支援緊急対策**【農林水産省】3億円



（厳しい納品期限の商慣習の見直し等を促進した上で、フードバンク等への寄付が進むよう、輸配送費等を支援）

- ・ **食育の推進**【農林水産省】5億円

（こども食堂、こども宅食等の食育の取組を支援）

- ・ **子供の未来応援地域ネットワーク形成支援事業（地域子供の未来応援交付金）**【内閣府】20億円

（食事等の提供を行うNPO等に対する支援）



農林漁業体験機会の提供



地域における共食の場の提供



地域食文化の継承

等